

競争的研究費等の適正な運営・管理のための基本方針及び行動規範

令和4年3月31日

理事長 山川 宏

(競争的研究費等最高管理責任者)

1. 基本理念

JAXA理念の行動宣言の一つとして、「責任と誇り:私たちは、社会からの信頼と期待に応えるために、責任と誇りを持って誠実に行動します。」と定めたところである。

役職員一人一人が、JAXAが国民の尊い税金を原資とした公的資金を使用して研究開発等の事業を行っていることをよく認識し、自ら不正を起こすことがないよう、業務に誇りを持ち、誠実に行動することが重要である。

また、上司、同僚、部下とのコミュニケーションを図り、それぞれの役職における役割をお互いに共有しながら、その役職における責任を果たすとともに、周囲のことを含めて疑問に感じたこと等を広く相談する等により、JAXAを風通しの良い、不正を起こさない組織にし、社会の信頼と期待に応えることが重要である。

2. 基本方針

この行動宣言「責任と誇り」を役職員が常に念頭におき行動することとし、JAXAとしては、以下の基本方針に従って、競争的研究費等の適正な運営・管理を図るものとする。

- (1) 競争的研究費等の運営・管理を適正に行うため、責任体系を明確にする。
- (2) 競争的研究費等の運営・管理に関わる全ての者に規程等の遵守の徹底と意識向上のため研修の実施、相談窓口の設置等の環境整備を行う。
- (3) 不正行為の具体的な予防対策として不正防止計画の策定等を行う。
- (4) 不正防止計画に従って、予算執行の計画・状況の確認、事務部門による給付事実の確認等を行い、競争的研究費等の運営・管理を適正に行う。

3. 行動規範

役職員は次の行動規範にもとづき競争的研究費等の適正な運営・管理を行う。

(1) 公的機関としての責任

主たる原資が国民の税金であることを念頭に、高い倫理意識をもって、国民の期待と信頼に応えるべく予算を執行する。

(2) コンプライアンス

関係法令及び関係規則等を常に遵守し、談合や癒着などの不正な取引を排し、適正に予算を執行・管理する。

(3) 説明責任

最も効果的・効率的な方法で事業を遂行するため、仕様・要求を明確化し、透明性を確保し、予算執行に関する説明責任を果たす。

以上